

1. 設立趣旨

復興大臣の下、関係省庁局長クラスからなるタスクフォースを開催し、風評被害対策事業の進捗管理及び課題の洗い出しを行い、今後の方向性を定めることにより、各事業の推進を図る。

2. 開催経過

- 平成25年3月にタスクフォースを設置し、毎年度、各府省庁の取組をとりまとめ公表。
- 平成29年7月のタスクフォースにおいて、放射線に関する国民の理解の増進に対する関係府省庁の連携した取組を抜本強化するためのプロジェクトチームを設置し、風評払拭のためのリスクコミュニケーション等の戦略を年内に取りまとめることを復興大臣指示。
- 平成29年12月のタスクフォースにおいて、「風評払拭・リスクコミュニケーション戦略」を決定。本戦略に基づく、各府省庁における施策の実施を復興大臣指示。

3. 構成員

復興大臣
復興副大臣
復興庁 事務次官、統括官、審議官、統括官付参事官

内閣府大臣官房政府広報室 室長
内閣府食品安全委員会事務局 事務局長
内閣府原子力被災者生活支援チーム事務局長補佐
消費者庁 次長
外務省 経済局長
文部科学省 大臣官房総括審議官
厚生労働省 生活衛生・食品安全審議官

農林水産省
経済産業省
国土交通省
環境省
原子力規制庁
防衛省

消費・安全局長、食料産業局長
地域経済産業審議官
観光庁次長
環境保健部長
核物質・放射線総括審議官
防衛装備庁プロジェクト管理部長